

# 「国家百年の大計」で 日本を立て直す!

——「人づくり」こそ、国づくり——



All for All

みんながみんなのために。

わが国は、急速に進行する人口減少と少子高齢化、コロナ禍で一層悪化した莫大な財政赤字という深刻な構造問題を抱え、人当たりのGDPや国際競争力も低下を続けています。国家予算も、この30年間で歳出が増えたのは社会保障費と国債費のみで、教育や科学技術費、防衛費などで、国力発展のために必要な投資はほとんど増えていないのが現状です。今こそ「国家百年の大計」に立ち、日本の構造問題に戦略性をもって臨まなければなりません。

最も重要且つ国づくりの根幹となるのは「人材育成」です。親の所得に関係なく全ての子どもに等しく教育の機会を提供するとともに、デジタル化社会に対応できる「人づくり」に積極的に取り組んでまいります。

さらに防衛やエネルギー、食糧問題も「安全保障」と捉え、「自分の国は自分で守る」取り組みを不断に行い、誰もが希望を持てる社会の実現に向けて政治生命を懸けて戦ってまいります。

## 「教育無償化」は一石三鳥

日本再生の最優先課題

- ① 少子化対策
- ② 教育格差是正
- ③ 国際競争力の回復

全ての子どもに等しく教育の機会を与えるため、0～18歳までの教育無償化を実現するとともに、高等教育についても国公立の授業料程度を一律無償化し、残りの部分は「給付型奨学金」にして、一定レベルの学力に到達した学生には返済免除を実現します。あわせて、社会人の学び直しのため、リカレント教育にも国がサポートを行う体制を整えます。

教育の無償化は、少子化対策（教育の大幅な負担軽減による出生率の向上）、教育格差是正、技術革新による国際競争力の回復という「一石三鳥」の効果が期待できる日本再生の切り札です。まさに「人づくり」こそが国づくりであり、教育の無償化で日本を立て直します。

## 「自分の国は自分で守る」

日米同盟関係を堅持・強化しつつも、「自分の国は自分で守る」ことを安全保障政策の基本に据え、防衛装備の製造基盤強化や情報収集・分析能力の向上など、日本の防衛体制を見直し、必要な取り組みを行ってまいります。同時に、海上保安庁の体制を強化し、自衛隊やその他の政府機関との連携を深めるとともに、海上保安庁の任務に領土保全を加える海上保安庁法改正、情報収集・警戒監視活動を明記する自衛隊法改正を実現し、日本の主権を守る態勢を強化し



ます。あわせて、経済安全保障や食料、エネルギー、感染症対策などの分野においても、「自分の国は自分で守る」ための戦略を策定し、日本の課題解決に取り組めます。

# まえはら

せいじ 誠司